



小河妙子

認知心理学・
心理言語学

言語活動の基盤となる記憶と知識の解明、ベクトル空間モデルを用いた心的辞書の意味的構造の理解、文章理解・比喻産出過程の解明、など。

研究室を目指す皆さんへ

私たちが日常的に行う「読む」「書く」といった言語活動は、どのように脳内で実現されているのでしょうか？たとえば、目の前の文章をスムーズに読めるのは、記憶に蓄えられた言葉の知識が瞬時に引き出され、適切に活用されているからです。本研究室では、言葉の記憶とその利用の仕組みを科学的に探求し、言語理解の深化や効果的な教育方法の開発に貢献することを目指しています。

